

本問題集の構成

本問題集は介護事務管理士[®]技能認定試験と同形式-同レベルの2倍分の模擬問題と、その解答・解説で構成されています。問題は令和3年度4月介護報酬改定をもとに、介護事務管理士[®]技能認定試験の内容に準じて作成しています。

問題

介護事務管理士[®]技能認定試験は、主に知識を問う【学科問題】と、主に算定やレポートに関する技能を問う【実技問題】の2つから構成されています。

学科問題

【共通問題】：すべての受験者に解答義務がある問題。

【選択問題】：受験者が問題を選んで解答をする問題。



実技問題

すべて【選択問題】
：受験者が選んで解答をする問題。

介護事務管理士[®]技能認定試験では、選択して解答する【問題の数】に上限がありますが、本問題集では制限を設けておりません。ご自身の学習の進め方に合わせて取り込んでください。

解答・解説

各問題に解説がついています。覚えておきたい内容は色付けされています。1つひとつ確認しながら知識を整理し、確実に身につけていきましょう。



重要

このマークは、特に覚えておきたい重要な箇所です。しっかりとおさえておきましょう。

ここに注意！

学習に役立つ、つまづきやすいポイントをまとめています。試験直前にも必ずチェックしましょう。

第1回 学科問題 共通問題

問1 次の文章の中で、各介護サービスの運営に関する基準(省令)に明記されているものを1つ選びなさい。

- A. 介護報酬を間違いないよう、正確に計算する知識とスキルを有すること。
- B. サービス業としての認識を持ち、サービスを提供するスタッフと一体となって利用者が安心してサービスを受けられるように努める。
- C. 業務上知り得た利用者や家族の個人情報を誰にも話してはいけない。
- D. 利用者との信頼関係の構築につながるので、言葉の持つメッセージ効果を意識しながら敬語を使用する。

第1回 学科問題 選択問題

※学科の選択問題は、大問、問8～問10で構成されています。各問題のそれぞれ①～③の小問3問から、1問ずつ選択し解答してください。

問8 ①居宅サービス・支援サービス

次の場合の介護レセプトの様式として正しいものを1つ選びなさい。

診療所が要介護2の利用者に、訪問リハビリテーションと短期入所療養介護を提供した場合の請求に使用する介護レセプト

- A. 様式第二を1枚のみ
- B. 様式第二と様式第三
- C. 様式第二と様式第四
- D. 様式第二と様式第五

②施設サービス

次の場合の介護レセプトの様式として正しいものを1つ選びなさい。

要介護5の利用者にサービスコード:521451のサービスを提供した場合、請求に使用する介護レセプト

- A. 様式第八
- B. 様式第九
- C. 様式第九の二
- D. 様式第十

③地域密着型サービス

次の場合の介護レセプトの様式として正しいものを1つ選びなさい。

要介護2の利用者に、サービスコード:381221のサービスを提供した場合、請求に使用する介護レセプト

- A. 様式第六
- B. 様式第六の三
- C. 様式第六の五
- D. 様式第六の七

実技問題における問題の選択について

【実技問題】は居宅および支援サービス2問、施設サービス2問、地域密着サービス2問で構成されています。全6問の中から2問を選択して解答を作成してください。同じサービスの問題を2問選択しても構いません。

全問題の解答をした場合は、先頭の2問に対する解答を有効とし、3番目以降の解答は無効といたします。

以下は、本書で出題される6大問のうち、参考例として1大問分(居宅サービス)のみを掲載しています。

第1回 実技問題 選択問題 居宅

問11 次の条件をもとに、令和3年11月分の介護レセプトを確認し、次の各問に答えなさい。

居宅サービス

■ 被保険者の情報

【被保険者番号】 0026341558
 【氏名(フリガナ)】 大八木 佳子(オオヤギ ケイコ)
 【生年月日・性別】 昭和10年6月25日、女性
 【保険者番号】 122036
 【保険者名】 千葉県市川市
 【要介護状態区分】 要介護4
 【認定の有効期間】 令和3年10月1日～令和4年9月30日
 【利用者負担割合】 1割
 【居宅サービス計画】 居宅介護支援事業者作成

■ サービス内容・届出の情報

・併設短期入所生活介護費(Ⅱ)、多床室に短期入所
 ・令和3年11月の合計サービス日数
 11月5日～11月8日、11月23日～25日(合計7日間)
 ・看護体制加算(Ⅰ)
 ・サービス提供体制強化加算(Ⅲ)

■ 請求事業者の情報

【事業所名称】 特別養護老人ホーム 若草の家
 【事業所番号】 1270084173
 【所在地】 千葉県市川市

■ 居宅介護支援事業者の情報

【事業所名称】 ハビネスケアセンター
 【事業所番号】 1271005629

第1回 実技問題 選択問題 居宅

様式第三(附則第二条関係)

居宅サービス介護給付費明細書
(短期入所生活介護)

公費負担者番号		令和	3	年	1	1	月分
公費支給者番号		保険者番号	1	2	2	0	3
被保険者番号 (ワザ)	0	0	2	6	3	4	1
氏名	オオヤギ ケイコ						
生年月日	1. 明治 2. 大正 ③ 昭和			1. 男 ② 女			
要介護 状態区分	要介護1-2-3-④-5						
認定有効 期間	1. 平成 ② 令和		3		年		1
開始	令和		4		年		9
終了					月		3
終了					日		0
終了					日		まで
事業所番号	1 2 7 0 0 8 4 1 7 3						
事業所名称	特別養護老人ホーム 普草の家						
所在地	〒 - - - - - 省 略						
連絡先	電話番号						
入所年月日	1. 平成 ② 令和		3		年		1
退所年月日	令和		3		年		1
短期入所 実日数	4						
事業所番号	1 2 7 1 0 0 5 6 2 9						
事業所名称	ハビネスケアセンター						

サービス内容	サービスコード	単位数	要介護 区分	サービス単位数	公費分 単位数	公費対象単位数	請求
併設短期生活Ⅱ4	2 1 2 1 4 5	8 0 6	7	5 6 4 2		1	
短期生活管理費加算Ⅰ	2 1 6 1 1 3	4	7	2 8			
短期生活サービス提供体制加算Ⅱ	2 1 6 1 0 0	1 8	7	1 2 6			
合計				5 7 9 6			

区分	徴収分	公費分
① 計画単位数	5 6 7 0	
② 限度額管理対象単位数	5 6 7 0	
③ 限度額管理対象外単位数	1 2 6	
④ 給付単位数	5 7 9 6	
⑤ 単位数単価	1 0 5 5 円/単位	
⑥ 給付率	9 0	／100
⑦ 請求額(円)	5 5 0 3 3	
⑧ 利用者負担額(円)	6 1 1 5	

サービス内容	サービスコード	費用単価(円)	負担率(%)	日数	費用総(円)	徴収分	公費分	利用者負担額
合計								
徴収分 請求額(円)								
公費分 請求額								
公費分 利用者負担額								

社会福祉法人等による 経費額	21	短期入所生活介護	%	受給すべし利用者 負担の額(円)	経費額(円)	経費後利用者 負担額(円)	備考
-------------------	----	----------	---	---------------------	--------	------------------	----

第1回 実技問題 選択問題 居宅

問11 (1) A種の記載で、正しいものを1つ選びなさい。

- A. A種内の記載に誤りはない。
- B. 居宅サービス計画の事業所番号は1270084173が正しい。
- C. 請求事業者の事業所番号は1271005629が正しい。
- D. 短期入所実日数は7が正しい。

(2) B種の記載で、正しいものを1つ選びなさい。

- A. B種の記載に誤りはない。
- B. 併設短期生活Ⅱ4のサービスコードは211145が正しい。
- C. 短期生活サービス提供体制加算Ⅱの算定回数は1が正しい。
- D. 合計額は5,670単位が正しい。

(3) C種の記載で、正しいものを1つ選びなさい。

- A. C種の記載に誤りはない。
- B. 計画単位数、限度額管理対象単位数は5,957単位、給付単位数は6,083単位が正しい。
- C. 単位数単価は10.45円が正しい。
- D. 単位数単価は10.70円が正しい。

(4) D種の記載で、正しいものを1つ選びなさい。

- A. D種の記載に誤りはない。
- B. 給付率10/100が正しい。
- C. 請求額は55,032円が正しい。
- D. 利用者負担額は6,114円が正しい。